

子どもの新型コロナウイルス感染症への対応について

新潟県医師会
令和4年11月15日

子どもが新型コロナウイルス感染症にかかった場合、多くは軽症あるいは無症状ですが、具合が悪くなって受診や入院が必要になることがあります。また、子どもや若い世代のワクチン接種に関しては、様々な情報や考え方がニュースや報道番組などで繰り返し紹介され、どのようにしたらいいか戸惑っている保護者の方や子どもたちも多いのではないかと思います。

新潟県医師会では、新潟大学医学部小児科学教室からもご協力いただき、子どもが新型コロナウイルス感染症にかかった場合の主な症状やワクチン接種についてどうしたらよいか、その考え方や対応の仕方について、可能な限り最新のデータを基にリーフレットや説明資料を以下のとおり作成しておりますので、ご活用いただければ幸いです。

○ 子どもが新型コロナウイルス感染症にかかった場合の留意点（リーフレット）

[新型コロナウイルス感染症にかかったお子様のご家族へ（保護者向け 2022年7月）](#)

[水分や食事がとりづらい場合は経口補水液を活用しましょう（保護者向け 2022年7月）](#)

○ 子どもへの新型コロナウイルスワクチン接種について

- ・ 5歳以上のお子さん向け

[子どもへのワクチンの説明リーフレット（保護者向け 2022年9月）](#)

[子どもへのワクチンQ&A（医療機関および保護者向け 2022年9月）](#)

- ・ 5歳未満のお子さん向け

[5歳未満の子どもへのワクチンの説明リーフレット（保護者向け 2022年11月）](#) **NEW**

[5歳未満の子どもへのワクチンQ&A（医療機関および保護者向け 2022年11月）](#) **NEW**